

第 2 回部会（H29.9.27）における主な意見

【防犯・防災部会】

NO	主な意見	対 応
1	M C A無線機訓練について、今年度区役所から配備されるトランシーバーも活用し、地域との連携をもっと深めてほしい	無線機訓練については、毎月 1 回地域と行っているところであるが、新規配備するトランシーバーについても訓練内容に組み込んで行っていく。
2	区役所職員に対する訓練を実施する際に、地域防災リーダー等自主防災組織と連携できるように訓練内容を工夫してほしい	平成 30 年 1 月 17 日に行う「大阪市震災総合訓練」は、大規模災害発生を想定したロールプレイングを実施する予定であるが、地域と連携した訓練内容となる様検討する。
3	防犯カメラについて、新規設置中心ではなく耐用年数超えにより修理不能となったものについて、取替えを行うなどの対応が必要では。	大阪市が行う子ども見守りカメラ（平成 28 年度～30 年度、市内 1000 台）についても、設置が進められているところであり、区内の犯罪発生状況も勘案しながら、増設だけではなく、必要などころについては取替えも検討していく。

NO	主な意見	対 応
4	防犯灯設置について行政から、町会を通じて設置ができる事を広く区民に周知してほしい。	維持・管理の面から、鶴見区では地域活動協議会や町会など地域の申請により防犯灯の設置を行っています。広報紙やホームページ等を活用し、防犯灯設置補助制度について、広く区民に周知を行っていきます。